**授業デザイン（２年生道徳）**日時：平成２４年１０月１０日（水）

|  |
| --- |
| **１、授業内容** |
| 夕焼け（光村） |
| **２、本時のねらい**【主題名：人間愛，思いやりの心2-(2)】 |
| 相手の立場や状況を考え，常に思いやりと人間愛の心をもち続けようとする態度を育てる。 |
| **３、材料** |
| 資料（教科書）、ワークシート、掲示物 |
| **４、大まかな流れ** |
| １　席を譲ったり譲れなかったりした経験を話し合う。  ①電車の中で席を譲ったり譲れなかったりした経験を発表しましょう。 |
| 資料を読み確認する。 |
| ２「夕焼け」を読んで，「やさしい心の持ち主」が「受難者」にならないためにはどうしたらいいのか考える。  ①最初に席を譲ったときの「娘」の気持ちを考えましょう。  　　・隣の若者が立たないので仕方ない  ②二人目の「としより」を前にしてうつむいていた「娘」は，どんな気持ちだったでしょう。  　　・またわたしが立たなければならないのか  ③三人目の「としより」を前にして「下唇をキュッと噛んで身体をこわばらせて」いたとき，「娘」はどんな気持ちだったのでしょう。  　　・だれか立って席を譲ってあげてほしい  　　・譲ってあげられなくてごめんなさい  ④筆者は，なぜ「やさしい心の持主」は「いつでもどこでも」「受難者」になると考えているのでしょう。  　　　・他人のつらさを自分のつらさのように感じるから  　　　・「やさしい心の持ち主」がいないのでいつも同じ人ばかりがつらい思いをするから。  ⑤「娘」が「受難者」とならずに美しい夕焼けを見ることができるためには，どのようなことが必要なのでしょう。  　　　・みんなが「やさしい心の持ち主」になること |
| ３　人に対して優しくあり続けるためにどうしたらいいのかを考える。  ①人に対して優しくあるためには，わたしたちはどんな気持ちをもち続けることが大切なのか，話し合ってみましょう。  事後，本時を通して考えたことをP.45にまとめさせる。 |

**夕焼け**

　一人目のお年寄り

　　・だれも立たないのか

　　　二人目のお年寄り

　　　・またわたしが立つのか

　　　　　三人目のお年寄り

　　　　・だれか譲ってほしい

　　　　・譲ってあげられなくて

ごめんなさい

　「やさしい心の持ち主」

　「受難者」

　　　　　↓

　みんなが「やさしい心の持ち主」になることが大切

＝